



NINJA マルチ

MS-64BK10

まるで忍者のように姿を消す
環境に優しい
生分解性マルチシート
長さ 10mの使い切りタイプ



NINJA マルチ シルバー

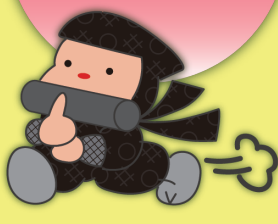
MS-64SL10

害虫が嫌うシルバーカラーで
減農薬栽培ができる
生分解性シルバーマルチシート
長さ 10mの使い切りタイプ

環境にやさしい
ごみの削減



人にやさしい
片付け不要



手軽にスタート
価格帯



(MS-64SL10)
防虫効果
農薬を削減



NINJA マルチのポイント

NINJA マルチは使用後に土にすき込むだけで分解され自然に還るマルチシートシリーズです。ブラック、シルバーともに水分によって徐々に加水分解され、収穫時期に近づくにつれて細かくなっていきます。収穫後に細かくなったマルチシートを土にすき込むことで、土壌中の微生物により水と炭酸ガスに分解されます。^{*2} 従来のマルチシートのように回収や廃棄処分が不要のため、自然に優しく、人にも優しい商品です。

マルチシートを使う主な野菜 (BK=黒マルチ・SL=シルバーマルチ)

 サツマイモ (BK)	5月 植え付け 10～11月 収穫	 マメ類 (SL)	4月 植え付け 7～9月 収穫
 オクラ (SL)	4～5月 植え付け 7～10月 収穫	 ピーマン (BK・SL)	2～3月 種まき 又は4～5月 植え付け 6～10月 収穫
 トマト (BK・SL)	2～3月 種まき 又は4～5月 植え付け 7～9月 収穫	 ナス (BK・SL)	2～3月 種まき 又は4～5月 植え付け 6～10月 収穫

生分解性プラスチックとは



生分解性プラスチックは、単にプラスチックがバラバラになるだけでなく、土壌中の微生物の働きにより、分子レベルまで分解。最終的に水と炭酸ガスになって自然界に循環していく性質を持っています。「プラごみ削減」の一環として様々な樹脂製品の置き換えが進んでいます。



過去の試験結果 - マルチを展開してから経過 - ※画像はMS-64BKを使用しています。

様々な試験のもと4ヶ月の生分解速度と展延性の高い0.014mmフィルムの仕様を決定しています。



2021年2月神奈川県茅ヶ崎の畑にて試験開始。葉物野菜の二毛作を行いました。



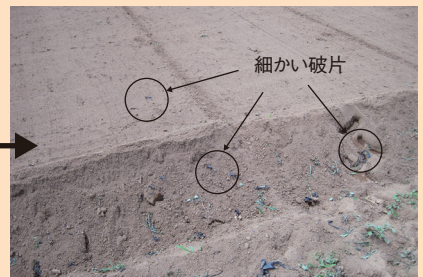
0日：マルチャーを使って展張しました。



47日後：収穫前まで問題なくマルチとしての機能を果たしました。



収穫後：分解が進行しています。



すき込み後：トラクターや鋤を使うことでマルチが土中にすきこまれました。

製品仕様

製品型番	MS-64BK10	MS-64SL10
製品名	NINJA マルチ 10m	NINJA マルチ シルバー 10m
希望小売価格	オープン	
カラー	ブラック	シルバー
生分解速度	4か月※1	
最長保管期間	約2年※2	
完全分解期間	約1～3年※2	
製品サイズ	(約)幅95cm×長さ10m×厚み0.014mm	
重量	(約) 177g	
材質	PBAT, PLA	PBAT90%、PLA9.5%、アルミニウム粉末0.4%
パッケージサイズ	幅18cm×高さ25cm×厚み5mm	
梱包重量	(約) 200g	
入数	1	
JANCODE	4562499671742	4562499672220

※1土に接触した後、急速に分解を開始するまでの期間。

※2気温や畑の条件により変化します。



ご質問・ご注文は、こちらまでお問合せください。

商品の詳細はコチラ

MS-64BK10



MS-64SL10



◆生分解マルチフィルムについて

本製品は、作物収穫後敷設した状態でトラクターなどで、土を耕していただくことで、小さく破断されます。破断されたフィルムはその後、土の中の菌によって自然分解され、水と炭酸ガスになり、完全に無くなります。完全に無くなるまでの期間は、畑の日照条件、温度、土壤微生物等環境によって異なりますが1年～3年です。完全分解されるまでの間は、フィルムは土中に残りますが絶対量が少なく、また形が小さいため翌年の作物への影響はありません。生分解マルチフィルムの特性上、しわが目立つ場合がありますが使用には問題ありません。

◆土壌中のアルミについて

土壌には、シリコン、アルミ、鉄、カルシウム、カリウム、ナトリウム、マグネシウムの順で含まれ酸素と結合した形で無機物の99%を占めています。アルミは中性の土壌では安定して保持されますが、土壌が酸性に偏るとイオン化し根の伸長に影響を与える場合があります。これは鉄やアルミが土に溶け出すとリン酸と強く結合し栄養を吸収しにくくなるのが要因とされています。ほとんどの植物はアルミを体内に蓄積しませんが、アジサイ、茶、ユーカリはアルミを蓄積することがあります。アルミの溶解はpHに関係し、およそpH5.8以下で溶け出すことがあるため、アルカリ成分の含まれた石灰質資材(生石灰、消石灰、有機石灰)や植物資質材(草木灰)などで土壌が酸性土壌に偏りすぎないようにする必要があります。

⚠ 使用上の注意事項

- ・製品の保管は、涼しく乾燥した室内にて、圧力による変形や破損が無いように保管してください。
- ・最長保管期間に注意し、期限内に使い切ってください。30℃以上の高温、湿度65%以上の環境で保管した場合、使用期限が短くなることがあります。
- ・最長保管期間を超えて使用された場合は、土壌による分解が早くなり、雑草抑制能力が低下します。
- ・本製品使用前に畑地を平らに細かく耕し、鋭利な物や突起物を取り除き、砂利の土壌での使用は行わないでください。
- ・本製品を張った後は、できるだけ早く植え付けをしてください。
- ・農業やその他の腐蝕性物との接触はできるだけ避けてください。
- ・できるだけ立ち入りを避け、家畜等が侵入しないようにして下さい。
- ・あられ、霜、干ばつなどの劣悪な気候現象では、マルチが損傷や裂けが発生する可能性があります。
- ・マルチフィルムが重なった部分は分解が遅くなります。
- ・畑の日照条件、温度、土壤微生物等環境は同一ではないので、分解速度には差が生じる事があります。

【本社】
〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-5-10

TEL 072-962-3661 FAX 072-964-0227

【東京営業所】
〒170-0011 東京都豊島区池袋本町 4-29-5

TEL 03-6907-2010 FAX 03-6907-2011